

忠岡町 津波ハザードマップ

凡例

- 指定避難所
- 津波避難ビル
- 交番
- 消防署
- 防災無線
- ヘリポート
- 防潮扉
- 水門
- 町境界
- 線路(南海本線)
- 主要道路
- 橋
- 地下道
- 主な避難路
- 標高
- 防潮ライン

シミュレーション条件

津波浸水想定は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害の発生範囲を決定するものではありません。最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が予想される津波から想定したものであり、千年に一度あるいはそれよりもっと発生頻度が低いものですが、これよりも大きな津波が発生する可能性が無いというものではありません。

このため、実際の津波時には、津波浸水想定区域以外の場所においても浸水が発生する場合や、浸水深が深くなる場合があります。

基本的な設定条件

- ・対象地震：内閣府ケース 3,4,5,10 重ね合わせ
- ・堤防取扱い：越流時に破堤（堤防なしとする）
- ・構造物条件組み合わせ（3条件の重ね合わせ）：

	防潮堤等	水門	陸閘
条件1		開放	開放
条件2	地震時沈下量を考慮	閉鎖	閉鎖
条件3	地震時沈下量なし	開放	閉鎖

出典

大阪府津波浸水想定
大阪府
平成25年8月20日

津波が来るまで

94分

南海本線より東側(山側)へ
すぐ逃げる！

地震発生から94分以内に南海本線より東側(山側)に逃げることができない場合は、近くの津波避難ビル、もしくは鉄筋コンクリート造の建物の3階以上に一時的に避難しましょう。

浸水深

- 5.0m以上
- 3.0m~5.0m未満
- 0.5m~3.0m未満
- 0.5m未満

津波のCG映像が確認できます！

南海トラフ巨大地震による津波のイメージ映像が確認できます。



△体調のすぐれない人、過去に経験された人等は、ご注意ください。

忠岡町 浸水動画 検索

※「忠岡町 浸水動画」で検索していただくことも確認できます。

避難ビル・標高表示板

津波避難ビル

忠岡町では、津波発生時の緊急避難場所として、所有者のご協力を得て、「津波避難ビル」の指定を行っています。時間的余裕がきわめて少なく、避難のための十分な時間が確保できない場合は、津波避難ビルに一時避難することができます。忠岡町の指定している津波避難ビルは3階以上(R4.3)です。

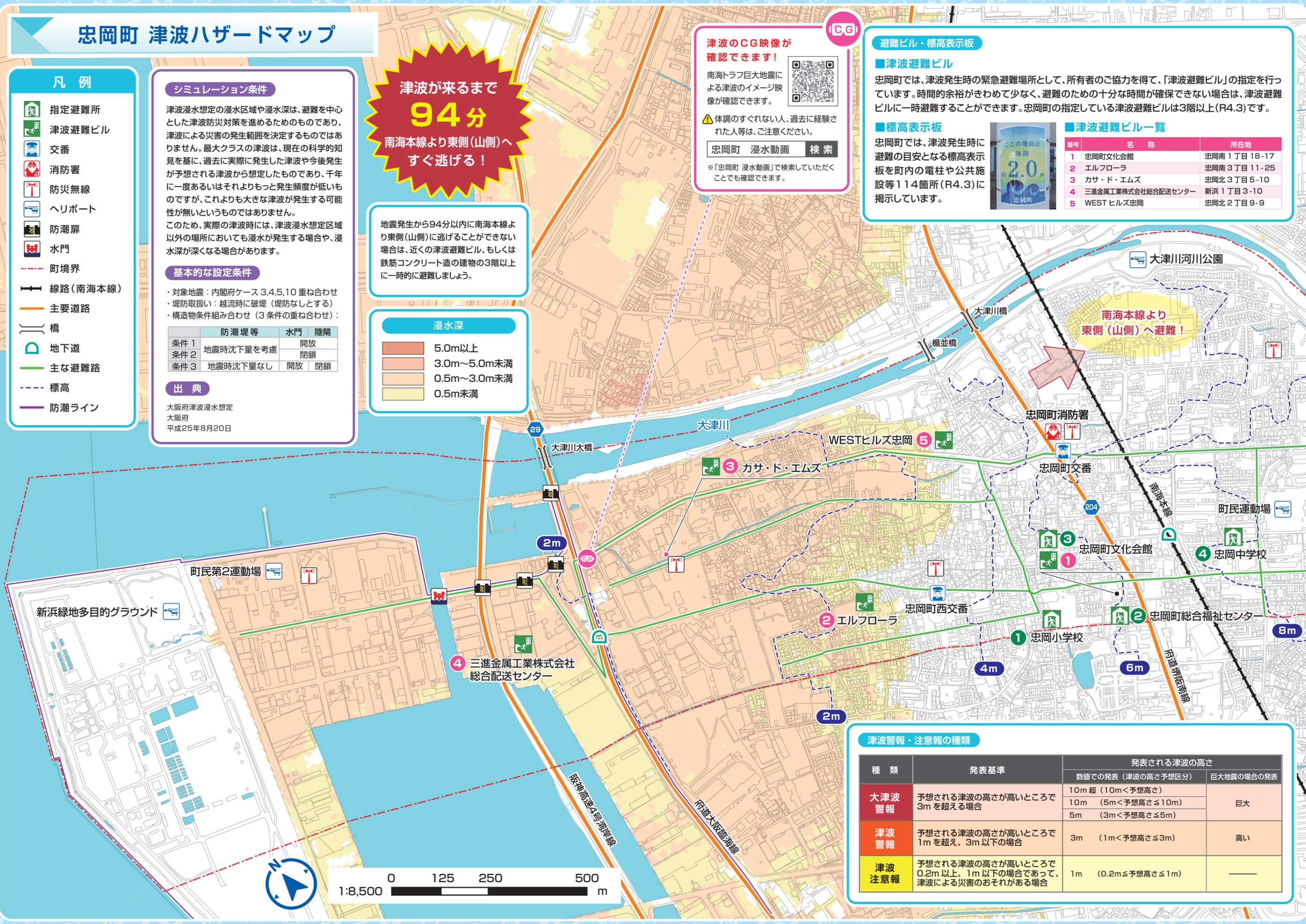
標高表示板

忠岡町では、津波発生時に避難の目安となる標高表示板を町内の電柱や公共施設等114箇所(R4.3)に掲示しています。



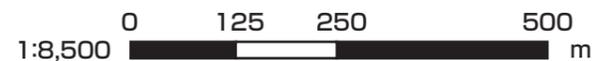
津波避難ビル一覧

番号	名称	所在地
1	忠岡町文化会館	忠岡南1丁目18-17
2	エルフローラ	忠岡南3丁目11-25
3	カサ・ド・エムズ	忠岡北3丁目5-10
4	三進金属工業株式会社総合配送センター	新浜1丁目3-10
5	WESTヒルズ忠岡	忠岡北2丁目9-9



津波警報・注意報の種類

種類	発表基準	発表される津波の高さ	
		数値での発表（津波の高さ予想区分）	巨大地震の場合の発表
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合	10m超（10m<予想高さ）	巨大
		10m（5m<予想高さ≤10m）	
		5m（3m<予想高さ≤5m）	
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合	3m（1m<予想高さ≤3m）	高い
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合	1m（0.2m≤予想高さ≤1m）	—



1:8,500